

第26回地域バス交通活性化セミナー

「大都市近郊における乗合バス復権に向けて」

令和5年8月9日

名鉄西部交通株式会社

代表取締役社長 安藤 和人

コミュニティ交通の取り組み

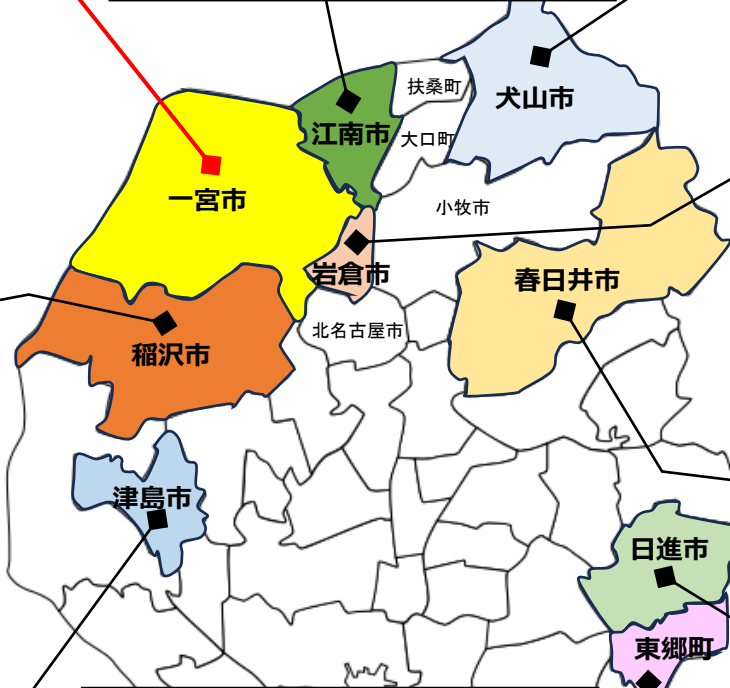
R5.8.9 名鉄西部交通株式会社

一宮市
「i-バスミニ」
 「i-バスミニ停留所」と最寄りのバス停などの間を運行

江南市
「いこまいCAR（予約便）」
 ・タクシー運賃の1/2を江南市が負担
 ・義務教育を修了している方など
 ・運行区域は市内

犬山市
「犬山市デマンド交通実証実験」
 ・指定対象地区と駅、病院、健康館との間を運行（乗合）
 ・1人1乗車400円

稲沢市
「稲沢市コミュニティバス」
 支線をハイエース4台で運行
「稲沢市コミュニティバス接続便」
 コミュニティバス接続便乗り場から指定のバス停留所の間を運行
「稲沢おでかけタクシー」
 ・タクシー運賃等の1/2を稲沢市が負担
 ・対象者 75歳以上の方など
 ・発着どちらかは「自宅」が必須条件



岩倉市
「ふれ愛タクシー」
 ・利用料金はタクシー運賃により3段階に設定
 ・対象者 65歳以上の方など
 ・発着どちらかは「自宅」が必須条件

春日井市
「高蔵寺ニュータウンデマンド乗合サービス」
 ・高蔵寺ニュータウン地区内で運行（乗合）
 ・初乗り400円、上限1,000円

津島市
「津島おでかけタクシー」
 ・タクシー運賃等の1/2を津島市が負担
 ・対象者 75歳以上の方など
 ・発着どちらかは「自宅」が必須条件

東郷町
「東郷町デマンドタクシー」
 ・利用料金は300円
 ・対象者 65歳以上の方など
 ・町内の指定場所（自宅、公共施設、病院、薬局、スーパー、コンビニ、金融機関など）

日進市
「日進市デマンドタクシー」
 （実証実験 令和5年10月1日～）
 ・利用料金は400円
 ・対象者 75歳以上の方など
 ・町内の指定場所（自宅、駅、公共施設、病院、薬局、スーパー、コンビニ、金融機関など）

一宮市 i-バスミニ 見直しの提言について

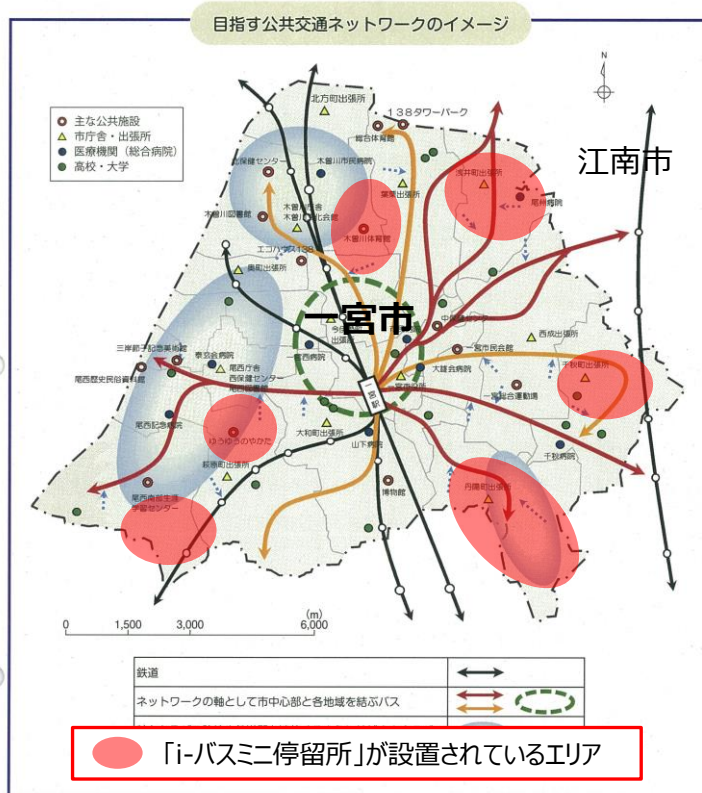
R5.8.9 名鉄西部交通株式会社

リ・デザインにおける「i-バスミニ」の必要性

中核市での地域バスの活性化には、地域のニーズや実情を踏まえた交通ネットワーク前提となる交通不便地区を担当する「i-バスミニ」はネットワークを形成する重要な役割を担う

「i-バスミニ」見直しの背景

- ①交通不便地区をタクシー会社1社で担当している
- ②タクシー乗務員の減少、これに比例した台数の減少から、回送距離の延伸や、配車が困難なケースがある
- ③エリア内のみ限定される同運行は元々収益性は低く、今春の運賃改定で一般の営業に比べその格差が拡大した
- ④配車オペレーターの減少により、受注電話への対応が厳しい



一宮市地域公共交通会議での提言内容

- 【提言.1】 タクシー事業者が自らが供給増への工夫の必要性
- 【提言.2】 乗務員の待遇改善のため時間制運賃を検討・導入
- 【提言.3】 市内他社など i-バスミニ運行への参加を説得・要請
- 【提言.4】 予約アプリとして「CentX」を検討・導入

図は第2次一宮市公共交通計画書より